

# 浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2023年1月期の結果（2023年3月発表分）

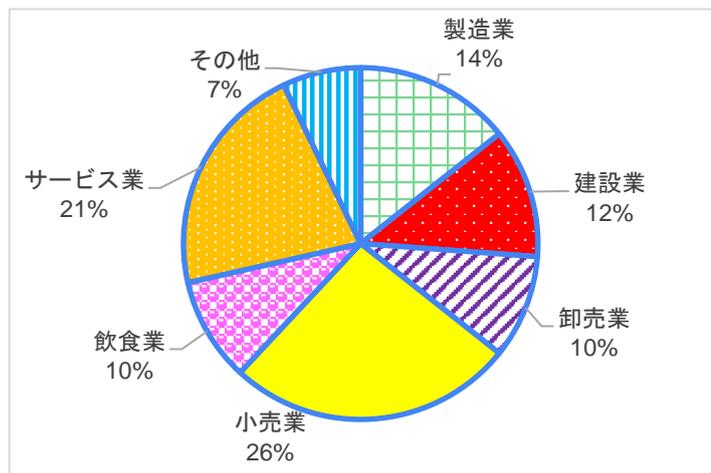
浜松商工会議所

## 調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2022年度景気ウォッチャー調査員（67名）を対象に、WEBアンケート調査を行いました。

回答者数は42名（回答率は62.7%）

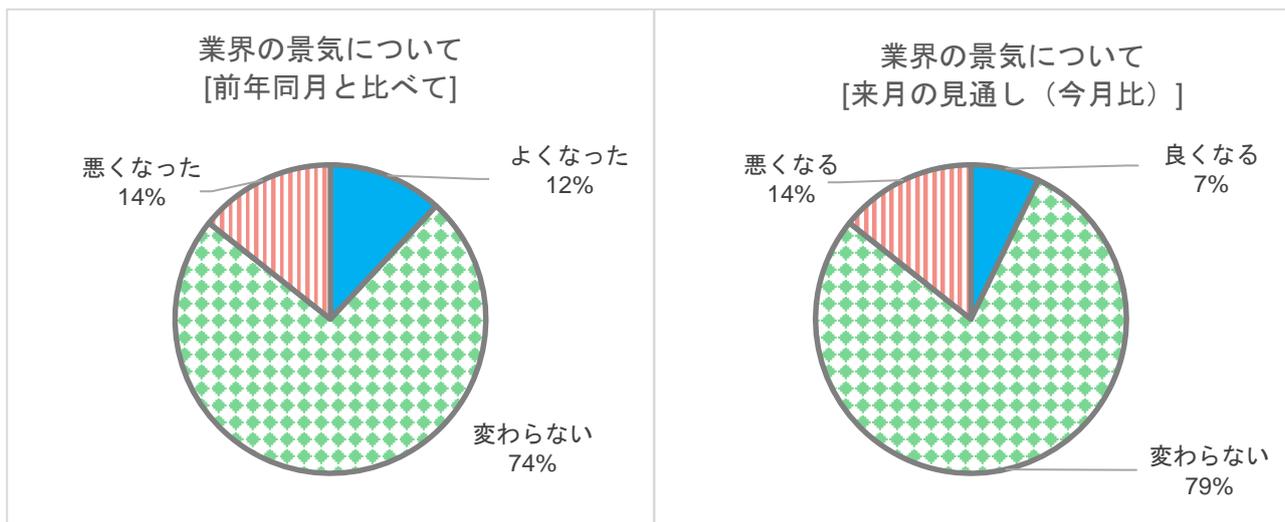
業種	回答者数	構成比
製造業	6	14.3%
建設業	5	11.9%
卸売業	4	9.5%
小売業	11	26.2%
飲食業	4	9.5%
サービス業	9	21.4%
その他	3	7.1%
計	42	100%



## 調査結果のポイント

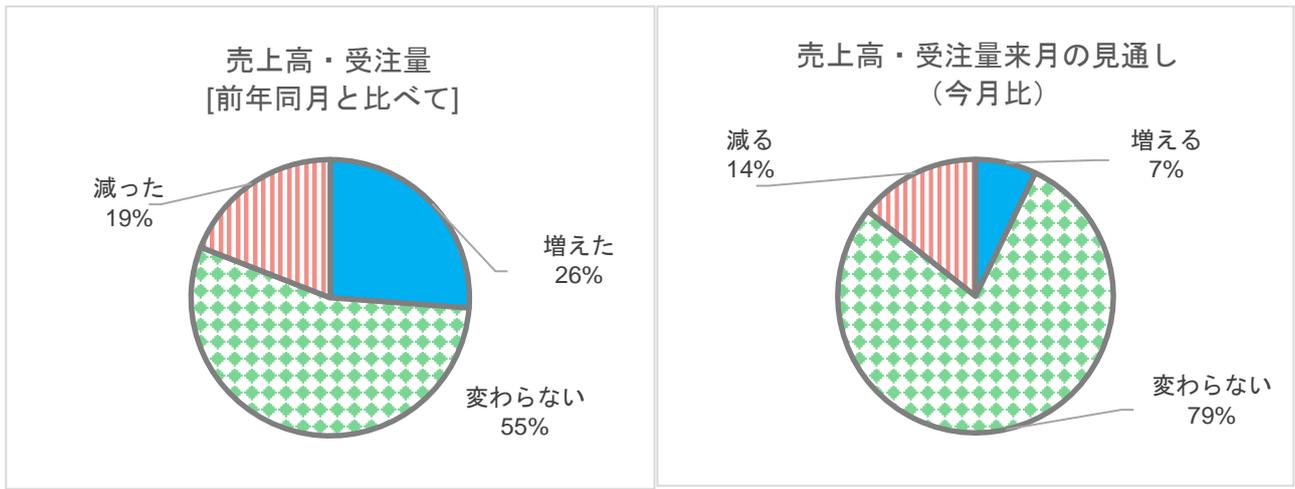
### <景況>

- ・2023年1月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が11.3%、「変わらない」が73.8%、「悪くなった」が14.3%となりました。
- ・2023年2月以降の見通しについて、1月と比較して、「よくなる」が7.1%、「変わらない」が78.6%、「悪くなる」が14.3%となりました。



### <売上高・受注>

- ・2023年1月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」26.2%、「変わらない」が54.8%、「減った」が19.0%となりました。
- ・2023年2月以降の見通しについて、1月と比較して、「増える」が7.1%、「変わらない」が78.6%、「減る」が14.3%となりました。



【調査対象者のコメント】

業界区分	業界動向や地域に関する困りごと
製造業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気は少し回復してきたが、コロナ前まではなかなか戻らない。 &lt;楽器(製)&gt;</li> <li>・M&amp;A や業務提携の問い合わせが多い。 &lt;木製品(製)&gt;</li> <li>・飲食業、建設業は相変わらず苦しい状態が続いていて、賃上げ要求は信じられない。 &lt;木製家具(製)&gt;</li> <li>・同業者で忙しくされている所もある。しかし一部であり、偏りがあるのではと思っている。その一部が無理をして仕事を取り、価格を下げているのではと心配になる。 &lt;サッシ・ドア(製)&gt;</li> <li>・電気代の高騰は物価高と相まって、益々消費意欲がなくなってきている。中部電力への支援、話し合いで何とかならないものかと思う。 &lt;事業協同組合(鉄)&gt;</li> <li>・材料高、電気等エネルギー価格高が大問題。 &lt;事業協同組合(機械)&gt;</li> </ul>
建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品物によっては納期が長くなってしまい、工事完成が遅れる。 &lt;電気配線工事業&gt;</li> <li>・材料高騰について、落ち着いてきたものもあるが、まだ上昇傾向の物が多い。設備機器系の商品が年明け以降、価格改定をアナウンスしている話を多く聞く。 &lt;建築設計業&gt;</li> </ul>
卸売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年1月から大幅な各商品の値上げがあり、買い控えが生じている。 &lt;鑄材(卸)&gt;</li> <li>・原料高の高騰は相変わらずだが、バターや卵の不足も大きな問題だ。共にお菓子製造には欠かせない素材のため、改善されるまで製造量減は免れない。 &lt;菓子料(卸)&gt;</li> </ul>
小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街中に人が集まらない。大河ドラマ効果で少しでも人が集まる事を期待した。 &lt;祭用品(小)&gt;</li> <li>・材料費の高騰で、殆どの商品が値上がり、掛け率も悪くなっているため状況は更に厳しくなっている。 &lt;玩具(販)&gt;</li> <li>・防犯意識の高まりを受けて、TV ドアホンの販売が好調。 &lt;家庭電化製品(販)&gt;</li> <li>・物価の高騰による不景気感が心配である。 &lt;事業協同組合(青果)&gt;</li> <li>・年末年始の需要期の販売数量は伸び悩んだ。販売価格は政府に補助金が続いていることもあり、比確定安定しているが、原油価格は大きく下がることは現状ない。灯油は寒波の影響で順調。 &lt;事業協同組合(石油)&gt;</li> <li>・円高傾向でガス仕入価格が下がる期待をしていたが、比較的安定していたC P (中東産L Pガス通告価格) が急騰したため、今後値上がりする可能性が高い。 &lt;燃料(小)&gt;</li> </ul>

飲食業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売価が常に変動する事で、お客様の手元に残るチラシ媒体の製作目的が変化している。 &lt;茶(加・小)&gt;</li> </ul>
サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源価格、為替、消費者物価、企業物価の動向、さらに賃金アップ等中小企業を取り巻く環境はさらに厳しくなってくる事が予想される。 &lt;税理士&gt;</li> <li>・値引き交渉が増えており、どう利益確保するか模索している。 &lt;経営コンサルタント&gt;</li> <li>・相次いだ強盗事件により、警備会社に住宅の防犯対策に関する問い合わせが急増とのこと。ホームセキュリティ等の機械警備の需要が高まることが想定される。 &lt;警備業&gt;</li> <li>・多少の活気が戻ってきたように感じる。その代わりに売上は従来と同じ。今後に期待している。 &lt;税理士&gt;</li> <li>・後継者不在でM&amp;Aを視野に入れ、ここ数年動向を見ている。 &lt;社会保険労務士&gt;</li> <li>・無料版チャットワークに過去40日までの閲覧制限がかかってしまったのは残念。 &lt;社会保険労務士&gt;</li> <li>・県盛り土条例の規制による工事の停滞。 &lt;行政書士&gt;</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の行事が動きだし、今まで様子を伺っていた他の企業もイベントや展示会出展に参加するようになってきている。 &lt;ディスプレイ業&gt;</li> </ul>

<b>■新型コロナウイルス感染症の影響</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き新型コロナウイルスの影響を受けて販売状況は苦しいが、さらに物価高騰の影響も受けて、受注減が続いている。 &lt;農産物(卸・加工)&gt;</li> <li>・5類への引き下げが決まり、売上回復への期待感はあるが、物価高騰の影響で生活必需品以外の消費まで回復するかは期待できない。 &lt;玩具(販)&gt;</li> <li>・ホテルの宿泊やお土産物の販売に関してはかなり戻ってきた実感がある。大きな宴会も少し増えてきた。 &lt;菓子材料(卸)&gt;</li> <li>・コロナ感染が再び増えている。従業員には今一度警戒するようにと伝え、社内で感染防止を徹底している。 &lt;物流運搬設備(製)&gt;</li> <li>・With コロナが日常になり、社内に感染者・濃厚接触者が出ても事業に支障が出ることはほぼなくなった。でも賃上げできるほどの回復ではない。 &lt;社会保険労務士&gt;</li> <li>・感染対策の指針をもう少し明確にしてほしい。 &lt;事業協同組合(飲食店)&gt;</li> </ul>	
<b>■物価高騰・円安の影響</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・原材料や電気代の値上がりもかなり経営を圧迫している。最終商品の価値を高めてしっかりと値上していかなければ、この先厳しい。 &lt;菓子材料(卸)&gt;</li> <li>・相変わらず物価高騰は収まらず、商品価格を今まで据え置いてきたがそろそろ上げないと難しくなってきた。 &lt;楽器(製)&gt;</li> <li>・2月より樹脂系の材料の価格が上がるとの事。何の影響かは分からない。 &lt;木製品(製)&gt;</li> <li>・材料の仕入れ価格は相変わらず高止まり、下がることはなさそう。インボイスについても、来月までに決めなければいけないが、売上が下がっている中小企業にとってはこれ以上の負担は難しい。 &lt;木製家具(製)&gt;</li> <li>・エネルギー、原材料の高騰により収益率が著しく悪化している。 &lt;事業協同組合(鍍金)&gt;</li> <li>・材木の価格が一時に比べれば落ち着いた印象を受ける。 &lt;建築工事業&gt;</li> <li>・自社製品の商品化に向け、先行きが見えない材料の高騰は価格設定の際に頭が痛い。一年ごとの価格改正を盛り込み、販売していこうかと思っています。 &lt;サッシ・ドア(製)&gt;</li> </ul>	

- ・電気代高騰は家計に厳しい。国も電力会社の助成金を検討する必要がある。＜家庭電化製品(販)＞
- ・物価高騰により資材・備品の価格も高騰し、利益率にも影響している。弊社のような業界も値上がりを意識せざるを得ない。また顧客からは見積りに対する値引き交渉が増えてきた。  
＜経営コンサルタント＞
- ・材料高、電気等エネルギー価格高が大問題である。＜事業協同組合(機械)＞
- ・工事費の高騰により、小規模な工務店は受注が減っているのではないかと思われる。＜行政書士＞
- ・コロナの影響はほぼ感じられなくなってきたが、物価高騰による仕入先の値上げが加速している。  
＜ディスプレイ業＞
- ・当組合においても、年末から年明けにかけての電気・ガスの値上がりには驚いている。使用量は10月～11月とそんなに変わらないが値上げの幅がすごい。  
＜事業協同組合(鉄)＞

#### ■その他

- ・コロナ関連保証によるゼロゼロ融資の据え置き期間が終了し、返済が本格化することから、資金繰りが大変となる懸念がある（一部に企業からのヒアリング）。＜事業協同組合(鉄)＞
- ・相次いだ強盗事件により、警備会社に住宅の防犯対策に関する問い合わせが急増し、ある大手警備会社では日に5倍以上の相談があったと新聞に記事があった。＜警備業＞
- ・賃金を上げろ、と国は言っているが、中小企業では元手がないので、(物価高騰もあり) 国との温度差があり聞いているだけで、頭が痛い。＜同業団体(商業)＞

以上